

第5章 二度の世界大戦と日本
1節 第一次世界大戦と日本
 教科書 p.198～211

① 次のA～Eの文は、第一次世界大戦とそれに関わる出来事について述べたものです。これを見て、下の問いに答えなさい。

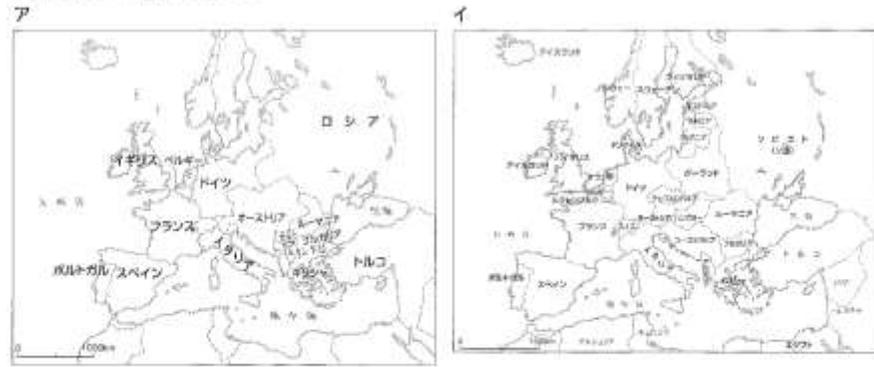
- A ロシアでは、レーニンの指導の下、史上初の社会主義の政府ができた。
- B ドイツは領土を縮小され、植民地を失い、巨額の賠償金や軍備縮小を課された。
- C オーストリアの皇太子夫妻が、サラエボでセルビア人青年に暗殺された。
- D 日本は中国に対して二十一か条の要求を示し、大部分を強引に認めさせた。
- E 第一次世界大戦は、各国が国力を使い果たす総力戦になった。

問(1) Aの出来事の名称を答えなさい。

問(2) Aの出来事後、イギリス、フランス、アメリカ、日本などがシベリア出兵を行いました。その目的と結果を、簡単に説明しなさい。

問(3) Bが決められた講和条約の名称を答えなさい。

問(4) 次の地図ア、イのうち、(3)の条約が結ばれた後の地図を選び、記号で答えなさい。また、それを選んだ理由を簡単に説明しなさい。

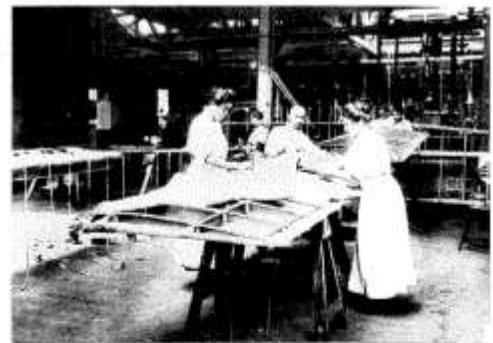


問(5) Cについて、サラエボがあるバルカン半島は、多くの民族や宗教が共存し、列強の対立がからんで、国際紛争の火種になっていたことから、何と呼ばれていたか答えなさい。

問(6) Dについて、次の文は二十一か条の要求の一部です。このように、日本がドイツと対立する要求を出した理由を、第一次世界大戦での日本の立場から、簡単に説明しなさい。

一 中国政府は、ドイツが山東省に持っている一切の権益を日本にゆずる。

問(7) Eについて、第一次世界大戦が「総力戦」といわれる理由を、右の写真を参考にしながら、簡単に説明しなさい。



問(8) A～Dの出来事を、年代の古い順に並べかえなさい。

② 右の資料は、日本の有権者数の変化を表しています。これを見て、次の問いに答えなさい。

問(1) 1925年の法改正で、年齢の制限が「男25」のまま変わらないにもかかわらず、有権者数が大幅に増加した理由を、簡単に説明しなさい。



問(2) 1925年には、次の法律も制定されました。この法律の名称を答えなさい。

第1条 国体を変革し、または私有財産制度を否認することを目的として結社を組織し、または情を知りてこれに加入した者は、十年以下の懲役または禁固に処する。

③ 大正時代の日本では、文化の大衆化が進みました。大正時代の文化の中で、現代の社会にも通じるものを、次の資料1～3も参考にしながら、三つ以上答えなさい。

